

# 令和2年度事業実施状況

## 【研修部関係】

### I 国際協力研修事業

1 6	日本語・日本文化研修事業（日本語高等研修等）	33
1 7	日本語・日本文化研修事業（国際人材育成事業）	35
1 8	国際協力機構（JICA）受託研修事業	38

### II 地域の国際化推進事業

1 9	地域の国際化推進事業（地域交流イベント）	40
2 0	国際協力情報の収集・提供事業（ひろしま国際プラザ情報センター・図書室等運営事業）	51
2 1	NGOの人材育成・情報提供事業	53

### III ひろしま国際プラザ施設管理運営事業

2 2	ひろしま国際プラザ施設管理運営事業	54
-----	-------------------	----

(研修部：I 国際協力研修事業)

## 1 6 日本語・日本文化研修事業（日本語高等研修等）

### 1 目的

海外からの研修員等に対し、業務や研究及び日常生活に必要な日本語能力の向上や日本文化の理解の促進を図るとともに、国際協力・国際化の進展に寄与する（広島県からの受託事業）。

### 2 事業概要（平成9年度(1997年度)開始）

日本語・日本文化研修：海外からの研修員等を対象に日本語及び日本文化の研修を実施

### 3 令和2年度実績

研 修 名 等		人数	実施期間	内 容
日本語 高等研修	2週間 集中プログラム	12人	8/24～8/28 9/14～9/18	外国人留学生が大学院で研究活動を行うために必要な論文作成・発表、討論等の高度な日本語能力を習得するための研修 (コロナ禍により、例年2回実施の2週間集中プログラムを1回に変更)
	半年プログラム	8人	10/5～3/5	
海外日本語 教師養成 研修	東南アジア	インドネシア：3人 ベトナム：3人	3/1～3/26	アジア・太平洋地域等の日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授法の習得及び日本語運用能力の向上のための研修 (コロナ禍により来日研修を断念し、4週間の遠隔研修として実施)



日本語高等研修 2週間集中プログラム



海外日本語教師養成研修

研 修 名 等	人 数	実 施 期 間	内 容
JETプログラム 日本語・日本文化研修	—	—	JETプログラムにより広島県及び 県内市町に派遣される海外の青年に 対する日本語・日本文化事情研修 (コロナ禍による入国制限の継続に より、新規招致者が年度内に来日 できず研修中止)
海外大学 日本語・日本文化体験プログラム	—	—	アジア・太平洋地域等の高等教育機 関の学生で、日本語・日本学を専攻 している者、あるいは日本理解・広 島理解を希望する者を対象にした日 本語・日本文化研修 (コロナ禍による入国制限の継続等 により実績なし)
在外県人会後継者育成支援等事業	—	—	ハワイ・北米・中南米の在外広島県 人会及び広島県の友好提携先のメキ シコ・グアナファト州から青少年を 広島に招き、広島への理解を深めて もらう交流プログラム (コロナ禍により研修中止)

(研修部：I 国際協力研修事業)

## 1.7 日本語・日本文化研修事業（国際人材育成事業）

### 1 目的

海外からの学生等に対し、日本語・日本文化研修や生活支援等を実施し、日本への理解の促進を図るとともに、国際交流の進展や国際的な人材の育成に寄与する。

### 2 事業概要（(1)～(3)平成18(2006)年度開始，(4)平成26(2014)年度開始）

(1)(2)(3)ともコロナ禍による入国制限等により令和2年度は実績なし

#### (1) 青少年等日本文化体験研修

海外から教育旅行で広島県を訪問する青少年に対し、日本語の授業、日本文化体験、日本の歴史・産業の見学、及び地域住民・学生との交流の機会（ホームステイ・ビジットも実施）を提供する。

【5泊6日の場合の代表的な日程例】

日	曜日	時間	内容
1日目	木	午後	福岡・大阪・東京等から到着 HIP チェックイン，開講式，日本語授業
		夕方	日本文化体験（浴衣の着付けなど）
2日目	金	午前	広島市内見学
		午後	（平和記念公園，マツダミュージアム，お好み焼き体験など）
		夕方	ホームステイ
3日目	土	終日	ホームステイ
4日目	日	午前	ホストファミリーとお別れ
		午前・午後	宮島（厳島神社），もみじ饅頭づくり体験など
5日目	月	午前・午後	学校訪問 （生徒との交流，授業・クラブ活動参加など）
		夕方	日本文化体験（茶道など）
6日目	火	午前	閉講式 次の訪問地に向けて出発

【研修部で実施可能な日本文化体験の例】

茶道，生け花，折り紙，浴衣の着付け，絵手紙，書道，和食（巻き寿司など），お好み焼き，和菓子，折り鶴アート，殺陣，竹とんぼ製作，日本の遊び（竹馬・けん玉等）

#### (2) 海外自治体・大学等国際化研修

海外の自治体職員や教育機関・大学の教職員・学生などに対する研修プログラム。ノンネイティブ日本語教師のための研修（日本語・日本文化・授業改善など）や、海外で日本語や日本文化を学んでいる人のための実践的な日本語研修などを行う。

#### (3) 企業等国際化研修

日系企業や日本と取引のある企業等が受け入れる外国人研修員に対し、HIPに宿泊しながら日本語や日本文化の学習の場を提供する研修プログラム。

昼間に会社・工場などで技術研修を受け、HIPに帰ってから日本語クラスや日本文化体験を行うことも可能。また、企業からの要望に応じて、日本の生活を開始するためのオリエンテーション、健康診断、役場への届け出、銀行口座開設などの支援、日本語集中講義なども行う。

(4) グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)

ひろしま国際プラザに入居して、所属の大学に通いながら、国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることができる外国人留学生のためのプログラムを実施する。

レジデントアシスタント (RA) の日本人学生を配置し、プログラムに参加する留学生を支援している。

区分	グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)
ねらい	ひろしま国際プラザに入居して、次の能力を養う。 ア 日本語及び日本文化・事情理解 イ 次世代のリーダー・グローバル人材として必要な能力 ウ 多文化共生・協働・平和を希求する精神
プログラム内容等	ア 地域交流等 ・ ひろしま国際センター等が行う各種の地域交流イベントや研修事業へ参加し、イベントの中で自国の文化等を紹介したり、イベントや研修事業の運営を支援する。 ・ 実施時期：随時 イ 留学生間の交流 RAの主宰のもと、定例的なミーティングを開催し、入居留学生の相互交流とともに、ひろしま国際センターの国際交流イベントへの協力や生活のことなどについて、情報交換を行う。 ウ 日本語の学習支援 ひろしま国際センターの日本語講師陣に日本語能力試験の勉強法などが相談できる。
参加期間	1年間 (原則最大2年間)
累計参加者	延べ22ヶ国 95人 (令和3年3月末現在) (内訳) 中国32人、ベトナム11人、フィリピン9人、バングラデシュ6人、タイ5人、韓国4人、イラン3人、インド3人、カンボジア3人、パキスタン3人、インドネシア2人、エジプト2人、メキシコ2人、アフガニスタン2人、アンゴラ・イエメン・ウズベキスタン・スリランカ・シリア・ナイジェリア・ネパール・フランスは各1人



ひな人形飾りつけ



ワールドクッキング ONLINE



英語村



英語村

### 3 令和2年度実績

区分	研修名等	人数 (在・外数)	実施期間	備考
日本 青少年等 文化体験研修				コロナ禍により受入実績なし
海外自治体・大学等 国際化研修				コロナ禍により受入実績なし
企業等 国際化研修				コロナ禍により受入実績なし
G R P	グローバル能力開発コース (長期)	新規16人 (継続19人 -外数)		(全体の内訳) 中国 13 人, フィリピン 4 人, バングラデシュ 4 人, パキスタン 3 人, インドネシア 2 人, メキシコ 2 人, アフガニスタン・イエメン・インド・韓国・カンボジア・シリア・ベトナムは各 1 人
	レジデント・アシスタント (RA)	新規1人 (継続2人 -外数)		日本人学生
合 計		17人		

## 1 8 国際協力機構(JICA)受託研修事業

### 1 目的

独立行政法人国際協力機構(JICA)中国センターが受け入れた、開発途上国の国づくりの中心となる技術者・行政官等への研修をHICが受託実施し、様々な分野の専門知識・技術等の移転を支援する。

### 2 事業概要

JICAから集団型研修コース等を受託し、広島県や県内の大学等と協力して実施する。

### 3 令和2年度実績

#### (1) 課題別研修

研修名	人数	実施期間※	研修概要
紛争影響国における地域社会再建にかかる地方行政能力強化	9人	11/2～11/13	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・紛争影響国において地域再建プロセスを担う地方行政官及び中央政府職員の政策・計画の立案・実施能力の向上を目的とする。</li><li>・紛争影響国における地域社会の再建を通じた平和構築の取り組みと、その中での地方行政・コミュニティの果たすべき役割を理解する。</li><li>・遠隔（同時双方向型）により実施</li></ul> <p>【協力機関】 広島県，東広島市，いわき市，医療創生大学，いわきおてんとSUN企業組合 等</p> <p>【参加国】 アフガニスタン，ナイジェリア，南スーダン，スーダン，ウガンダ，JICAスリランカ事務所現地スタッフ</p>
紛争影響国における国家建設	8人	11/30～12/11	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日本の統治機構や行政府・立法府・司法府の関係，国家安定に資する治安関連諸機関の機能を理解する。</li><li>・日本の事例を通じて安定した国家建設を適切に計画・履行するためのガバナンスのあり方を学ぶとともに，目指すべき国家像や治安分野を含む諸機関の中での行政官の役割を見直し，幹部行政官の政策形成能力を向上させる。</li><li>・遠隔（同時双方向型）により実施</li></ul> <p>【協力機関】 日本政治総合研究所，警察庁，法務総合研究所，国連アジア極東犯罪防止研究所，海上保安大学校 等</p> <p>【参加国】 コートジボワール，パキスタン，ソマリア，イラク</p>
道路維持管理（D）	11人	1/8～2/17	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・参加国の経済発展に伴う急増する自動車交通需要に対応する道路整備について，日本の技術・知識・経験を活かし，効率的な維持管理計画の策定スキルを向上させることを目的とする。</li><li>・PDCAサイクルを使って，予防的・効率的な道路整備や維持管理の方法を学ぶ。</li><li>・遠隔（講義動画配信，同時双方向の組合せ）により実施</li></ul> <p>【協力機関】 広島大学，中国地方整備局，高速道路関係企業等</p> <p>【参加国】 エジプト，エチオピア，ガーナ，マラウィ，モザンビーク，スーダン，ウガンダ，ザンビア，ジンバブエ</p>



研修名	人数	実施期間※	研修概要
エネルギーの高効率利用と省エネの推進 (C)	8人	1/18～2/24	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>省エネルギー政策の意義や政策立案の基礎などを学ぶとともに、日本がこれまでに培った省エネルギー関連の知識や技術、経験の習得を通じて、対象国において省エネルギー政策立案ができる人材を育成することを目的とする。</li> <li>日本における省エネルギー行政の体系と取組を理解するための講義や政策立案の演習などを実施する。</li> <li>遠隔（講義動画配信，同時双方向の組合せ）により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島大学，（一財）省エネルギーセンター 等</p> <p>【参加国】 エジプト，ホンジュラス，ヨルダン，シエラレオネ，コソボ，ウクライナ</p>
排水処理技術	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍により研修員来日の目途が立たず研修中止（遠隔実施も断念）</li> </ul>
計 4 コース	36人		

※実施期間は技術研修期間である。

「紛争影響国における地域社会再建にかかる地方行政能力強化」



(講師による遠隔講義の様子)



(研修員と関係者のオンライン集合写真)

- (2) 国別研修  
実績なし
- (3) 青年研修  
実績なし
- (4) 日系研修

研修名	人数	実施期間※	研修概要
観光果樹園経営及び果樹栽培技術 (短期)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍により研修員来日の目途が立たず研修中止</li> </ul>
伝統文化 (神楽) の継承による日系社会の活性化	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍により研修員来日の目途が立たず研修中止</li> </ul>

※実施期間は技術研修期間である。

(参考) 過去のJICA研修受託実施状況

(単位：コース，人)

区分/年度	H9～H27	H28	H29	H30	R1	R2	累計
コース数	215	15	14	14	11	4	273
研修員数	1,877	132	131	117	86	36	2,379



## 19 地域の国際化推進事業（地域交流イベント）

### 1 目的

県民が直接外国人と交流する機会を提供し、地域の国際化を推進する。

### 2 事業概要

多くの地域住民（在住外国人を含む。）が国際相互理解を深める機会として、「ひろしま国際プラザ（HIP）」に在館する研修員の協力も得ながら、様々な地域交流イベントを実施する。

また、国際交流・協力事業の地域ボランティアを養成するため、イベントでの通訳やホストファミリーなどの「HIC オレンジサポーター」登録制度を設け、積極的な参画を促進する。

### 3 令和2年度の実績

## 1 地域における国際交流推進事業

### 【目的】

日本人住民に対する意識啓発、外国人住民に対する日本での生活上必要な種々の情報提供及び地域に暮らす外国人・日本人住民の交流機会の提供を行うことにより、地域における国際交流及び外国人住民が心豊かに暮らせるまちづくりの推進を支援する。

### 1 子ども英語村

(1) 概要 東広島市内や近郊に住むALT・CIRやひろしま国際プラザに滞在中の外国人留学生の協力により、遊びながら英語を学び、また異文化理解と多文化共生社会の推進を支援することを目的とする。

(2) 対象者 日本人住民（主に東広島市在住の語学・異文化理解に関心のある小学生）

#### (3) 実施状況

日時	令和3年3月13日（土） 10：00～12：00、13：30～15：30
場所	ひろしま国際プラザ ロビー（1階、2階）、体育館
参加者	参加者71名（午前46名・午後25名） ボランティア11名（ALT8名、HIC研修生3名）
内容	小学校に見立てたひろしま国際プラザ（HIP）で、参加者が4グループに分かれて4科目の授業を受けて、外国（英語圏）の小学校疑似体験をしました。「算数」の授業では数字カードを使った足し算ゲーム、「美術」の授業ではオーストラリア先住民の点描画アボリジナルアート、「理科」の授業では様々なおもしろ実験、「体育」の授業ではピッチングゲームなどみんなで体を動かしました。



算数の授業



美術の授業



理科の授業



体育の授業

## 2 「やさしい日本語」講座

- (1) 概要 外国人住民にとって理解が容易な「やさしい日本語」で話すための方法について講習会を開催することで、業務及び日常生活における外国人対応の一助とし、受入側の体制整備を支援する。  
▽ 「やさしい日本語」の概略、ロールプレイによる実践練習
- (2) 対象者 東広島市に在住・勤務し、外国人への情報発信やコミュニケーションを行う自治体・企業職員（主に教育・福祉・保健分野に従事する者）、住民自治協議会、地域メディア担当者、ボランティア等
- (3) 実施回数・参加者数 3回 42名
- (4) 実施状況

### (1回目)

日時	令和2年10月7日(水) 10:00~12:00
場所	東広島市市民文化センター
対象	育休中または「いつかは働きたい」と考えている女性
参加者	7名
内容	「やさしい日本語」講座

### (2回目)

日時	令和2年11月16日(月) 17:15~18:30
場所	東広島市立西条東保育所
対象	西条東保育所職員
参加者	14名
内容	「やさしい日本語」講座

### (3回目)

日時	令和2年12月5日(土) 10:40~12:10
場所	オンライン講座
対象	広島国際大学学生
参加者	21名
内容	「やさしい日本語」講座



### 3 外国人のための東広島バスツアー

(1) 概要 地域に対する理解を促進し、生活上必要となる情報を提供するためのバスツアーを開催し、外国人住民の生活の利便性・快適性向上を図るとともに、地域に対する愛着を増す機会とする。また、参加者同士のコミュニケーションを促し、住民同士のネットワーク形成の一助とする。

- ▽ 市内の主要観光スポットや生活に役立つ公的機関への訪問
- ▽ バス内でのレクリエーション等を通じた参加者間の交流

(2) 対象者 東広島市に在住する外国人住民等

(3) 実施回数・参加者数 3回 66名

(4) 実施状況

(1回目)

日時	令和2年10月17日(土) 8:30~17:35
参加者	24名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動中のバスの中で東広島に関するクイズを実施</li> <li>・豊栄町の小石川リンゴ園でリンゴ狩り体験</li> <li>・道の駅「湖畔の里 福富」で竹細工体験</li> <li>・安芸津町正福寺山公園を散策</li> </ul>

(2回目)

日時	令和2年12月5日(土) 8:30~16:00
参加者	18名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動中のバスの中で東広島に関するクイズを実施</li> <li>・安芸津町の有田園芸農場でじゃがいも掘り体験</li> <li>・福富町の星降るテラスで古民家の講義、和紙人形作り体験</li> </ul>

(3回目)

日時	令和3年3月20日(土) 9:30~16:00
参加者	24名(子ども20名・付添い保護者4名)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動中のバスの中で東広島に関するクイズを実施</li> <li>・福富町のきこりやでリース作り体験</li> <li>・三原市本郷町の八天堂でパン工場見学</li> </ul>



10月17日豊栄町でリンゴ狩り体験



12月5日安芸津町でじゃがいも掘り体験



3月20日  
福富町でリース作り体験

#### 4 外国人のための防災フェスタ

- (1) 概要 外国人住民等を対象に、地震、風水害、火災などの防災をテーマにした体験型イベントを開催又は東広島市総合防災訓練等に参加し、外国人住民等の防災意識を高めるとともに、地域の安全・安心の向上を図る。
- (2) 対象者 東広島市に在住する外国人住民等
- (3) 実施状況

日時	令和2年11月14日(土) 9:05~15:45
場所	東広島市消防署、大宮川砂防ダム
参加者	28名
内容	・東広島市消防署で防災講義、防災センター、緊急車両を見学 ・大宮川砂防ダムの見学



東広島市消防署で防災講義



大宮川砂防ダムの見学

#### 5 地域交流希望事業

- (1) 概要 ひろしま国際プラザに滞在する研修員との交流を希望する人を広く一般より募集し、地域住民が主体となった国際交流活動を促進する。  
▽ 日本の伝統芸能発表会、ミニコンサート、ロビーでの日本伝統文化の作品展示、スポーツを通じた交流イベント など
- (2) 対象者 交流イベント等を計画している地域住民、ひろしま国際プラザに滞在する研修員等
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ 体育館・グラウンド
- (4) 実施回数・参加者

スポーツ交流 34回 750名

毎年、伝統芸能発表会、ミニコンサート、ロビー展示を実施しているが、当該メニューは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### 6 ホームステイ・ビジット講習会

- (1) 概要 身近にできる国際協力・交流の手段として有益なホームステイについての講習会を開催し、日本人住民のホームステイへの関心を喚起し、またホストファミリー相互の連携及び情報共有を強化する。
- (2) 対象者 ホームステイ受入れに興味を持つ日本人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



## 7 外国人のための子育て交流会

- (1) 概要 未就学児を持つ外国人・日本人住民の交流会を開催することで、孤立しがちな外国人保護者の子育ての悩みを解消し、外国人・日本人の垣根を越えた子育てネットワークづくりを支援する。
- (2) 対象者 主に東広島市在住の未就学児を持つ外国人・日本人住民及びその子ども
- (3) 実施回数・参加者数 2回 62名
- (4) 実施状況

(1回目)

日時	令和2年9月24日(木) 10:00~11:30
場所	西条みづき認定こども園
人数	32名(外国人13名、日本人19名)
内容	・自己紹介 ・アイスブレイキング(ゲーム「英語のあそび歌」) ・音楽遊び(手遊び歌ほか) ・各国の子育て事情等(フリートーク)

(2回目)

日時	令和2年11月21日(土) 10:00~11:30
場所	東広島芸術文化ホールくらら
人数	30名(外国人13名、日本人17名)
内容	・自己紹介 ・リトミック(音楽を通じて体を動かす音楽教育) ・各国の子育て事情等(フリートーク)



9月24日  
家族ぐるみでの交流をした参加者たち



11月21日  
リトミックを楽しむ参加者たち

## 8 防災アドバイザー事業

- (1) 概要 外国人住民等への災害時支援や外国人住民等の防災意識を高めるため事業等にアドバイザーを派遣し、業務及び日常生活等における外国人対応の一助とし、受入側の体制整備を支援する。
- (2) 対象者 東広島市に在住する外国人住民を支援する機関・団体等
- (3) 実施回数・参加者数 2回 50名
- (4) 実施状況

(1回目)

日時	令和2年9月8日(火) 10:30~12:00
場所	御菌宇地域センター
対象	御菌宇地域住民
参加者	13名
内容	「災害時におけるコミュニケーション術(やさしい日本語)」講座

(2回目)

日時	令和3年1月23日(土) 10:00~11:30
場所	龍王小学校体育館
対象	龍王住民自治協議会住民
参加者	37名
内容	「災害時におけるコミュニケーション術(やさしい日本語)」講座



9月8日の  
「災害時におけるコミュニケーション術  
(やさしい日本語)」講座

## 9 親善都市マリリア市PR事業

- (1) 概要 東広島市の親善都市であるブラジルマリリア市との友好交流(親善都市提携40周年)をPRする。
- (2) 対象者 東広島市民, 広島県民
- (3) 実施状況

日時	令和2年11月27日(金)~12月6日(日)
場所	東広島市役所 ロビー
人数	写真・パネル展示のアンケート参加者54名
内容	写真・パネル展示

毎年、関連図書・CD展示、ブラジル料理の提供、東広島市国際交流フットサルリーグ・マツダ会杯を実施しているが、当該メニューは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



パネル展示  
(東広島市役所ロビー)



## 2 国際相互理解促進事業

### 【目的】

日本文化・外国文化の相互理解を促進することで、グローバルな視野を持ち、文化の多様性を受容できる国際人材の養成に寄与する。

### 1 ワールドクッキング教室

- (1) 概要 海外の料理をテーマとした料理講習会を開催する。講師は地域に暮らす外国人住民に依頼し、外国人住民の社会参画への機会とする。
- ▽ 講師の母国の料理紹介および調理を通じた交流
  - ▽ 講師の母国文化、社会事情の紹介

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

※「ワールドクッキングonline」(GRPが各国料理のレシピを紹介)をHIPホームページに動画配信(3回)



メキシコ・タコス編



インド・ビーフカレー編



中国・餃子編

### 2 広島平和学習

- (1) 概要 平和記念公園、平和記念資料館、原爆ドームなどへの訪問や講義を通じて、広島市の復興の歴史や平和の尊さについて学ぶための研修を実施する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員など
- (3) 実施回数 4回
- (4) 参加者数 計32名
- (5) 行程 平和記念資料館見学  
「平和都市ヒロシマの歩み」(講義)又は「被爆体験講話」  
平和記念公園見学  
(原爆ドーム、慰霊碑、原爆の子の像、爆心地など) など



### 3 日本文化体験教室

- (1) 概要 伝統的な日本文化である茶道・華道・着付け・書道等を体験する教室を開催することで、日本文化に対する興味・関心を喚起し、親日感情の醸成に寄与する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ 研修室・和室 等
- (4) 実施回数 4回（書道1回，華道1回，和紙人形1回，雛人形飾りつけ1回）
- (5) 参加者数 計53名



### 4 ホームステイ・ビジット

- (1) 概要 日本人住民と生活を共にする体験を通じ、研修員の日本の生活・習慣・文化に対する興味・関心を高めるとともに、受入家庭の国際交流・異文化理解への意欲を高める。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 5 出前講座

- (1) 概要 在住外国人と日本人住民との交流。日本人住民からの申し込みに応じて随時開催し、日本人住民の国際交流を促進し異文化理解を高める。
- (2) 対象者 東広島市に在住する日本人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 3 地域日本語教育支援事業

#### 【目的】

広島県内各市町の日本語教育を支援する「人材育成・教材・リソース等の開発及び実践研究拠点」として、総括コーディネーターを配置しつつ、地域日本語教育コーディネーター（※）の育成、指導等を実施し、外国人が孤立することなく、県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整備する。

※ 地域における日本語教育の推進を担う役割

#### 1. 日本語学習支援者養成

(1) 概要 日本語能力が十分でない外国人住民が生活等に必要な日本語力を身に付け社会の一員として地域へ参加できるよう、地域コミュニティー拠点としての地域日本語教室を形成することを目的とする。

(2) 対象者 日本語ボランティア、自治体職員等

(3) 実施状況

広島県が実施する市町委託事業実績（令和2年度）（講師：犬飼日本語常勤講師ほか）

内容	回	実施日	定員	時間	市町名
日本語ボランティア養成講座	第1回	10月17日	各40名	各2時間	海田町
	第2回	10月24日			
	第3回	10月31日			
日本語教室ボランティア養成講座（※）	第1回	12月5日	各15名	各2時間	呉市
	第2回	12月12日			
	第3回	12月19日			
	第4回	12月26日			
日本語ボランティアスタッフ研修	第1回	1月16日	各15名	各2時間	北広島町
	第2回	1月23日			
	第3回	1月30日			
	第4回	2月6日			
	第5回	2月27日			
日本語ボランティア講座	—	1月17日	10名	2時間	安芸高田市
やさしい日本語講座	第1回	2月19日	35名	各1時間 30分	廿日市市
	第2回	2月26日	50名		

※呉地区と広地区の2箇所で開催

市町等からの要請に基づき研修講師を派遣した実績（令和2年度）（講師：犬飼日本語常勤講師）

内容	回	実施日	定員	時間	依頼団体
日本語ボランティア養成講座	第1回	9月25日	各10名	各2時間	三原市
	第2回	10月16日			
	第3回	10月23日			
地域日本語教室の役割とは	—	10月13日	26名	1時間30分	尾道市
地域日本語教室の役割とは	—	11月9日	15名 ZOOM100名	1時間30分	福山市 (ふくやま国際交流協会)
やさしい日本語	—	2月10日	26名	1時間30分	東広島市
やさしい日本語セミナー	—	3月12日	50名	1時間30分	庄原市
呉市日本語ボランティアスタッフアップ	—	3月20日	15名	2時間	呉市

## 4 相互理解・交流促進事業< J I C A受託事業 >

### 【目的】

JICA 研修員と地域住民が直接交流できる場を創出し、地域住民の開発途上国・地域及び国際協力に対する理解を促進するとともに、研修員の日本理解を深める。

### 1 世界わくわくプロジェクト

- (1) 概要 体験ブースやスタンプラリー等を通じ、JICA 事業について理解と関心を深めてもらうイベントを開催する。  
▽ 4つの体験ブース、2つのワークショップなど
- (2) 対象者 国際交流に興味を持つ小学生以上の地域住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 2 サイエンスパーク施設公開

- (1) 概要 サイエンスパーク施設公開時に、研修員が母国の地理・社会・文化事情等を紹介する、アクティビティやワークショップを開催する。  
▽ 研修員の国の情報や、その国で実施された JICA プロジェクトのパネル紹介、研修員との会話から国名を当てるクイズなど
- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ日本人・外国人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 3 J I C A研修員と話すHIROSHIMAピーストーク

- (1) 概要 ルワンダ、フィリピン、シリア等、紛争経験国からきた長期研修員等が講師を務め、広島市民向けに国の概要、過去の出来事と現在の様子、広島での思い出について紹介する。  
市民と研修員の対話、および参加した市民同士が平和について語り合う時間を設ける。  
▽ パワーポイントによるプレゼンテーション、フリートークなど
- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ日本人・外国人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 4 学校訪問

- (1) 概要 授業や課外活動への研修員の参加・交流を通して、日本人児童・生徒が開発途上国や異文化理解について興味・関心を持つ機会とするとともに、研修員が日本の教育・文化事情について理解を深める機会とする。  
▽ お互いの文化・社会事情等について相互に紹介する。  
▽ お互いの伝統的な遊び等を紹介し、実演を通して交流を深める。
- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ中国地方の小・中・高等・特別支援学校

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



## 5 宮島ツアー

- (1) 概要 広島を代表する文化遺産である宮島への訪問を通じ、日本の歴史・文化に対する理解を促進し、親日感情の醸成に寄与する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員
- (3) 実施回数 3回
- (4) 参加者数 計 研修員 52名



## 6 日本理解・交流プログラム

- (1) 概要 日本の歴史・文化に対する理解を促進し、地域住民との交流を促進する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 7 長期研修員向けプログラム

- (1) 概要 長期研修員に対して、日本の歴史・文化に対する理解を促進し、地域住民との交流を促進する。
- (2) 対象者 長期研修員及びその家族

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 8 東広島地域のまつり等への参加

- (1) 概要 研修員が地域コミュニティ等の主催するまつり等に参加し、地域住民と交流を深める。
- ▽ 運動会、酒まつり、とんどへの参加
  - ▽ 日本と研修員母国の文化・習慣・社会事情等の紹介
  - ▽ 外国語のあいさつ・日常会話の紹介
- (2) 対象者 国際交流に興味を持つ日本人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 20 国際協力情報の収集・提供事業

(ひろしま国際プラザ情報センター・図書室等運営事業)

### 1 目的

海外からの研修員や県民等に国際協力等の情報を提供するとともに、各種の相談に応じる。

### 2 事業概要（平成9年度(1997年度)開始）

#### (1) 情報センター・図書室の運営（平成9年(1997年)4月1日開室）

業務：日本語学習教材や国際協力に関する図書等の配備（蔵書数 14,578 点）  
ひろしま国際プラザ滞在の研修員や外国人，県民を対象とした相談。

#### (2) ホームページによるひろしま国際プラザ情報等の提供。

#### (3) 平成21年(2009年) 4月から図書室内に日本文化理解のための展示を実施。

#### (4) 平成22年(2010年) 5月から研修員と一般向けにミニ折り紙レッスン開始。

#### (5) 平成24年(2012年) 4月からツイッター，5月からフェイスブック開始。

11月から，図書等の一般への貸出開始。

#### (6) 平成 25 年(2013 年) Wi-Fi 環境の整備，開始。

#### (7) 平成 27 年(2015 年) 4 月に絵本専用の部屋「絵本の森」をオープン。

### 3 令和2年度実績

情報センター・図書室の運営（開館日数：308日）

休室日：毎週日曜日，12月29日～1月3日（蔵書整理等のため，別途年4日間休室）

※令和2年3月7日午後から5月31日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館（宿泊研修員のみ利用可）

開館時間：平日 10:30～12:30・13:30～19:00，土祝日 10:30～19:00

#### ① 情報センター・図書室来室者数

区分	一般(人)	宿泊研修員(人)	計(人)	一般比率(%)	研修員比率(%)
総数	2,128	317	2,445	87.0	13.0
1日平均	8.3	1.0	4.3		

#### ② 情報センター・図書室相談・問合せ件数

内容	一般(件)	宿泊研修員(件)	計(件)	一般比率(%)	研修員比率(%)
1 センター事業・研修等，施設利用・案内	154	12	166	92.8	7.2
2 国際交流・協力 NGO，ボランティア	4	0	4	100.0	0.0
3 教育・学習・語学・留学等	2	2	4	50.0	50.0
4 異文化理解（ホームステイ・文化交流折り紙等・行事・催し）	10	1	11	90.9	9.1
5 生活一般（医療・公共サービス・観光・交通・宿泊・レンタル他）	6	5	11	54.5	45.5
6 その他	7	1	8	87.5	12.5
計	183	21	204	89.7	10.3

#### ③ 蔵書購入 令和2年度実績：図書 203冊，CD 7枚，DVD 6本

#### ④ リサイクルフェアの実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### ⑤ 読み聞かせの実施（絵本で楽しむ外国語）

7回（随時実施）



⑥ 利用者数，貸出数

(参考) 過去の実績

(単位：人，件)

区分／年度	H28(2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020)
利用者総数	8,441	8,849	7,317	7,588	2,445
うち一般利用者数	7,040	7,514	6,457	6,861	2,128
うち宿泊研修員利用者数	1,401	1,335	860	727	317
相談・問合せ件数	480	327	206	403	204
貸出数 (図書，雑誌，AV合計)	7,616	7,341	7,654	8,677	4,969



(情報センター・図書室)



(情報センター内展示)

(研修部：Ⅱ 地域の国際化推進事業)

## 2 1 NGOの人材育成・情報提供事業

### 1 目的

地域レベルでの国際協力に対する県民理解を深めながら、本県の国際化の貢献に寄与する草の根の国際協力・国際貢献活動を行う人材の育成を図る。

また、NGO交流室を活用し、NGOの活動や情報提供を推進する。

### 2 事業概要

- (1) 「草の根国際協力活動支援事業」：県内のNGO活動を支援するため、「草の根国際協力基金」を創設（平成10(1998)年度）し、県内NGO団体の活動を助成。

平成26年3月にピース・アーチ・ひろしまプロジェクト実行委員会から寄附を受け、支援を拡充。

- (2) NGO交流室の運営（平成9(1997)年度開始）：NGO交流室を活用し、県内外のNGO活動や情報収集・提供を推進

### 3 令和2年度実績

- (1) 草の根国際協力活動支援事業

募集を休止中

- (2) NGO交流室利用状況

新型コロナウイルス感染拡大予防のため休業中

利用者数	揭示申込数	団体ファイル設置数
0人	378件	52団体 (市町村広報を含む)

(参考) 過去の実績

(単位：円、人)

事業区分／年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
資金協力	草の根国際協力基金(収入)	27,271,290	0	0	0	0	0	0	0
	草の根国際協力助成(支出)	0	2,791,719	2,704,884	4,193,832	5,597,229	5,703,475	1,817,400	3,694,183
情報収集・提供	NGO交流室利用者数	708	248	498	584	583	339	492	0

注：R2はR1交付決定分の支出

## 2 2 ひろしま国際プラザ施設管理運営事業

### 1 目的

広島県立広島国際協力センターと独立行政法人国際協力機構(JICA)中国センターの合築施設である「ひろしま国際プラザ(HIP)」を、両者からの委託により一体的に管理し、中四国地方の国際協力事業の拠点施設として効果的に活用されるように総合的に運営を行う。

### 2 事業概要

- (1) 広島国際協力センターの管理運営 (令和元(2019)年度～令和5(2023)年度 第4期指定管理者)
- (2) JICA中国センターの管理運営

### 3 令和2年度実績

#### (1) 研修・講習会実績

(単位：コース, 人)

区 分	コース数	人数	備 考
広島県研修	3	26	日本語高等研修, 海外日本語教師養成研修
JICA研修	20	165	課題別研修, 長期研修等
HIC独自研修	2	17	グローバルレゾナンス・プログラム
その他	1	4	企業, 大学, 協同組合等が実施する国際化研修等による施設利用
計	26	212	

※人数はリモート研修の研修員を含む。

#### (2) 宿泊室利用実績

(単位：人泊, %)

区 分	令和2年度 利用者数(A)	令和2年度 利用率	令和元年度 利用者数(B)	令和元年度 利用率	増減率 (A/B)
広島国際協力センター	7,039	26.4	12,343	46.2	57.0
JICA中国センター	3,525	20.1	7,668	43.6	46.0
計	10,564	23.9	20,011	45.2	52.8



【ひろしま国際プラザ】